

## 千 火災発生時の煙の怖さを体験しました 畑南小学校「避難訓練」

千畑南小学校(高橋良昭校長、168人)で2月2日、校舎の火災を想定した避難訓練が行われました。

当日は大曲仙北広域市町村圏組合消防本部南分署の嶋津昌彦副分署長らが指導にあたり、煙道体験を通じて火災発生時の煙の怖さを体験。嶋津さんは「非常ベルが鳴ったら静かにして放送を聞いて先生の指示に従うことが大切。放送を聞くということは避難するための情報を得るということ。学校の外でも非常時には情報を得るということを大切にしてほしい」と講評しました。

参加した児童からは「煙で前が見えなかった。火事を起こさないように気を付けたい」と発表があり、火災予防の認識を深めました。



▲中部関西地区美郷町ふるさと会



仙南ふるさと会▶

## 中 1年ぶりの再会を喜び合い、交流を楽しみました 中部関西地区美郷町ふるさと会 & 仙南ふるさと会

中部関西地区に住む本町出身者で組織する「中部関西地区美郷町ふるさと会」(吉田清喜会長、60人)の総会および交流会が2月12日、愛知県名古屋市で開かれ、会員42人が参加し1年ぶりの再会を喜び合い、交流を楽しみました。

また、関東地区と東海地区に住む仙南地区出身者で組織する「仙南ふるさと会」(三浦喜代治会長、140人)の交流会は2月19日、東京都で開かれ、会員90人が参加しました。

## 町 冬場を健康で元気に過ごすための智慧を学びました 老人クラブ連合会「健康講座」

町老人クラブ連合会(鶴谷二郎会長)の研修会「健康講座」が2月14日、仙南公民館で開かれ、会員約150人が参加して医師の講演や体操などを通して健康について学びました。

会でははじめに、仙南診療所長の照井哲さんが「『ホッ』とあったか冬場の生活」と題して講演。冬季の入浴時の注意点や住まいで温度差を少なくするコツなどについて話されました。

また、町社会教育課の職員が、高齢者を対象とした町の生涯学習事業について説明し参加を呼びかけたほか、町福祉保健課の職員3人の指導で、自宅でも気軽にできるいすを使った体操を行いました。



◀ あゆかわのぼるさん



▶ 泉谷明さん



▶ 石川文子さん



あゆかわのぼるさんと泉谷明さんが自作の詩を朗読しました

## 詩の朗読会

～唄きあげる熱い残照の河へ 時代遅れの中年子守唄

詩人のあゆかわのぼるさん(秋田市)と泉谷明さん(弘前市)のジョイントによる「詩の朗読会」が2月15日、名水市場「湧太郎」の國之譽ホールで開かれ、町民など約30人が独特の調子で繰り広げられる詩の朗読を楽しみました。

この「詩の朗読会」は、六郷のカマクラ協賛イベントとして、美郷町商工会青年部がことし初めて開催。

ギターのアドリブ演奏をバックに、あゆかわさんは秋田弁の詩を交えながら、泉谷さんは情熱的な口調でそれぞれ自作の詩を披露し、訪れた聴衆を詩の世界へと引き込みました。

また、県内でフリーアナウンサーとして活躍している石川文子さんが特別出演して小説の朗読を行い、参加者は静かに耳を傾けていました。

## 金 激しくもみあいの後、威勢よく奉納されました 澤八幡宮ぼんでん奉納

横手市金沢の金澤八幡宮で2月18日、ぼんでんの奉納が行われ、本町からも金沢地区の集落と金沢小学校の児童が参加し、五穀豊穡や家内安全などの願いを込めたぼんでんを奉納しました。



## 鹿 仙南西小学校にエレクトーンを寄贈していただきました 野義雄さん、花子さんご夫妻(東京都北区)

東京都北区在住の鹿野義雄さん、花子さんご夫妻からこのたび、仙南西小学校にエレクトーン1台と学校用バスキーボード1台、学校用オルガン2台を寄贈していただき、同校で2月20日、贈呈式が行われました。

寄贈者の鹿野花子さんは同校の卒業生で、ことしご夫妻が結婚40周年を迎えられたことを記念して、自分を育ててもらったふるさとの教育活動に少しでも活用してほしいと、このたびの寄贈となりました。



## 宇 故宇佐美繁さんの著作集(全5巻)を寄贈していただきました 佐美晃一さん(大町)

旧六郷町教育長の宇佐美晃一さん(大町)から2月1日、弟の宇佐美繁さん(故人)の著作集(全5巻)の最終巻を、学友館へ寄贈していただきました。

故宇佐美繁さんは旧六郷町の出身で、横手高校から北海道大学に学び、当時の農林省農業総合研究所勤務を経て宇都宮大学で教鞭を振るわれ、農学部教授在職中に病気のため急逝されました。日本農業の発展と農民・農村の貧しさからの解放の研究を続け「現場主義」を貫き通し、農業問題把握と研究、教育に打ち込まれたそうです。

今回寄贈していただいた本は、繁さんの功績を後進に伝えようと組織された「宇佐美繁著作権編集委員会(代表・大田原高昭)」により発行され、発行の都度寄贈していただいておりますが、このたび完結しました。

なお、寄贈していただいた本は、学友館の図書閲覧室で自由にご覧いただけます。

